

さかくら杯珠算競技会

大阪市大正区 沖繩会館

2017年3月12日(日曜日)



難波珠算学院が所属する坂倉速算会の「さかくら杯珠算競技大会」に今年は19名の子ども達が参加してくれました。2月の上級検定終了後からの短い練習でしたが、普段練習しない読み上げ算や伝票算に挑戦し、他の教室の子ども達と算盤技術を競いあいました。

昨年同様今年も会場は大正区にある「沖繩会館」のホールでしたのでバス・電車・バスと乗り継いでいきました。



さかくら杯珠算競技会は 学生(中・高)の部、小学生一部(5・6年)、小学生二部(4年生以下)の3つに分かれています。かけ算、わり算、見とり算、暗算、伝票算の合計得点を競う総合競技は、学生は2級程度の問題、小学生1部は3級、2部は4級程度の問題をします。500点満点を取る子どもも多いので、同点決勝問題も全員3分で順位をきめます。午前中は総合競技と種目別競技の読み上げ算の暗算、お弁当を食べたあと午後からは読み上げ算盤に挑戦しました。総合競技と種目別の読み上げ算とも個人賞がありますので、自分の珠算能力を試すことができます。そして、優勝1人、続く準優勝1人、参加人数によって2等、3等までの数名の入賞がきまります。

今年、読み上げ算で優勝と準優勝を獲得し、暗算も算盤も2等・3等の人も沢山となり、いい励みになりました。個人総合2部で満点で優勝した子どももいました。初めて参加の子ども達もいましたが、みんな真剣に自分の力を出した後は一緒にお弁当を食べたりして競技会を楽しみました。団体では惜しくも1部は10点差で準優勝を逃しましたが、準優勝の次の2位の一番をいただきました。2部は準優勝カップをいただき、みんなよく頑張りました。



優良生徒表彰

小学5・6年で算盤1級または暗算1級を獲得、小学4年以下で算盤2級または暗算2級獲得、中学生で準初段以上獲得している生徒に贈られます。

